

第2次総合計画 後期基本計画を策定

新将来ビジョン

自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野

圏政策経営課 TEL 71・2401



まちづくりの指針となる総合計画。市では、平成30年度から令和4年度までを計画期間とする「第2次安曇野市総合計画 前期基本計画」により、市政運営を行ってきました。この間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、デジタル技術の進展など社会経済活動や人々の価値観に大きな変化をもたらしました。

これらの環境変化や地域課題に対応し、今後の方向性を市民の皆さんと共有しながら取り組んでいくため、このたび令和5年度から令和9年度までを計画期間とする「第2次安曇野市総合計画 後期基本計画」を策定しました。計画では、目指していきたい市の将来ビジョンを「自然、文化、産業が織りなす

共生の街 安曇野」とし、この実現に向けて下記6つのまちづくりの「目標」と45の施策を掲げています。

また、今回の計画では、今後5年間で特に力を入れて取り組む「価値創出プロジェクト」（次ページ参照）を設定しました。

このプロジェクトでは、新たな魅力や価値を創出するとともに、すでに安曇野にある数多くの魅力を高め、市内外の人に価値として認識してもらうことを目標としています。

今月号では総合計画の内容と価値創出プロジェクトを中心に、令和5年度一般会計予算を特集します。

- まちづくりの 目標1 いきいきと健康に暮らせるまち**
施策：健康づくり 医療 福祉 子育て など
- まちづくりの 目標2 魅力ある産業を維持・創造するまち**
施策：農林水産業、商工業、観光 など
- まちづくりの 目標3 安全で安心に暮らせるまち**
施策：防災・減災、防犯・交通安全 など
- まちづくりの 目標4 自然と暮らしやすさが調和するまち**
施策：環境、土地利用、インフラ、暮らし など
- まちづくりの 目標5 学び合い 人と文化を育むまち**
施策：学校教育、生涯学習、文化・芸術 など
- まちづくりの 目標6 みんなでともにつくるまち**
施策：協働、共生社会、デジタル活用、行財政 など

プロジェクトは、「共生社会」「人口減少対策」「ブランド発信」「文化・芸術」「アウトドア」の5つを柱に構成しています。

価値創出プロジェクト

プロジェクト1

誰もが活躍する共生のまち

- 年齢や性別、国籍、障がいの有無などの多様性を尊重
- さまざまな人の活躍を促し、さらなる活気をまちに創出

プロジェクト2

選ばれ続けるまち、安曇野

- 子育て世帯や移住者にとって魅力ある環境を創出
- 人口減少対策に加え、人口減少に適応した地域をつくる

プロジェクト3

AZUMINO ブランドの発信

- 安曇野の魅力・価値を国内外に向けて戦略的に発信
- 安曇野での体験で得られる付加価値を創出

プロジェクト4

文化・芸術中核都市の実現

- 安曇野の文化・芸術環境を活かした教育の推進
- 市内での文化・芸術活動の活性化や交流人口の創出

プロジェクト5

アウトドア・スポーツの聖地

- 豊かな自然環境を生かしたアウトドア・スポーツ環境を整備
- アウトドア・スポーツを通じた観光振興や交流活動を推進

計画書

計画書は市 HP、市役所、図書館、公民館などで閲覧できます。

市 HP ▶

誰もが活躍し、幸せに暮らせる安曇野を目指して

このたびの「第2次安曇野市総合計画 後期基本計画」は、安曇野市が目指す方向性を示した市政運営における最上位計画となっております。

本計画では、将来ビジョン「自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野」の実現に向け、安曇野が持つ多様なポテンシャルを引き出すとともに、誰もが活躍できる社会を目指さすことを掲げています。

この計画をスタートに市民の皆さまが安曇野に愛着や誇りを持ち、幸せに暮らすことのできるまちづくりに取り組んでまいります。



安曇野市長 太田 寛